

1. 2014 年 12 月 02 日、慶尚北道「東海と独島政策討論会」（社団法人韓国領土学会）開催、
 - ① イ・キソク韓国領土学会長「米国政府の独島名称表記問題」
 - ② イ・サンテ国際文化大学院客員教授「東海を締め出した日本海」
 - ③ チュ・ソングジェ慶熙大学校教授「東海表記拡散活動 22 年、評価と課題」
 - ④ 慎鏞夏ソウル大名譽教授「韓日間の問題解決。米国の世論主導層を説得せねば」
 - ⑤ シン・ウンスク慶尚北道独島政策官「東海と独島名称の国際標準化とネットワーク」
2. エド・ロイス米国下院議会外交委員長（共和・カリフォルニア）、韓国政府の立場支持
2014 年 12 月 6 日（現地時間）聯合ニュース・ニュースYのインタビュー
 - ①「独島問題は歴史的観点から見なければならない」②「正しい名称は独島」
3. 2014 年 11 月 17 日、イケア「インテリア用世界地図」に日本海←韓国不買運動
12 月 3 日、光明市議会「イケア糾弾決議案」採択
4. 2014 年 12 月 8～9 日、東海市・三陟市で独島関連国内外市民団体招請セミナー
(1) 東北アジア歴史財団独島研究所主催
 - ①ユンサムキュン米国コリアファンデーション会長、②ユン・ヨンハ日本市民活動運動家、③イ・スンヒ「ドイツ独島守護総務」、④キム・インジャ「独島守護国際連帯」運営委員長、⑤ソン・スンチョル、「異斯夫学会」会長、⑥ムン・ジェイク「独島興し運動本部」事務総長、⑦チョン・イルチェ「独島愛の運動本部」事務総長、⑧チェ・ホンベ「愛国独島愛」理事長等、独島関連国内外市民団体会員 20 人余参加。
5. 日本市民活動運動家＝「竹島の日」を考え直す会』（会長、尹滌夏）
6. 「独島を知らせる運動連帯」（会長、斐三俊）と関係のある人々
 - ①久保井規夫著『図説竹島＝独島問題の解決』「竹島＝独島は、領土問題でなく歴史問題である」（2014 年 6 月 20 日刊行）
 - ②坂本悠一上席研究員「竹島/独島領有権論争の研究史的検討と課題 - 戦後日本における近現代史分野を中心に」（立命館大学『社会システム研究』（第 29 号）
7. 「独島愛の会」（会長、吉鍾晟）等、産経加藤達也氏提訴（2011 年 8 月 4 日付産経「鬱陵島を歩く、愛国・反日、異様な熱狂 韓国旗「はちまき」の軍服集団」と報道）
8. 12 月 15 日、東北アジア歴史財団、中国吉林省檔案館と MOU 締結(慰安婦問題他)